



近年の犯罪は巧妙な手口のものが増えてきており、対象もお年寄りや子どもなどの弱者を狙った卑劣な犯罪も多く見受けられます。特に高校生以下の子どもを狙つた犯罪は毎年増加しており、町内では昨年は26件、今年はすでに26件（月21日現在）もの被害が出ています。では、被害を食い止めるにはどうしたらよいのでしょうか。

今回は区や学校での活動を紹介しながら、犯罪対策を紹介していきます。

## 特集 広げよう地域防犯の目

### 不審者被害の実例

男は引き返していった。

町内でも不審者被害・目撃情報はたくさんあります。

実例 1  
とき 午前8時15分  
ところ 菊池字東部  
被害者 高校生（女）

東部で信号待ちしていると、自転車に乗った45から50才くらいの男が横に並び肩をたたきながら話しかけてきた。無視をしていたが、信号が青になり進もうとしたとき尻を触り走り去つた。

実例 2  
とき 午後3時  
ところ 横落住民広場前  
被害者 小学生（女）

一人で下校途中、男が運転席の窓を開け、腕をつかもうと手を伸ばしてきた。防犯ブザーを鳴らそうとしたところ、男はすぐ去つていった。

実例 3  
とき 午前8時10分  
ところ 菊池字下田  
被害者 中学生（女）

登校途中、後ろを学校付近までつけられた。学校に到着後、被害者を紹介しながら、犯罪対策を紹介していきます。

実例 4  
とき 午前8時15分  
ところ 鶯田保育園付近  
被害者 幸田駅から自転車で登校中の白い普通乗用車に追い越された。そのとき道路際に車をとめ、赤いカメラのようなものを向けてシャッターの音がした。幸田保育園付近で携帯を出すと逃げた。



手口はいろいろありますが、これらのことから不審者対策を立てることができます。不審者に襲われたときは、防犯ブザーを持つていれば、ブザーを鳴らす。なければ大声を出して、周りの人へ危険を知らせる。小中学校やお店の中など人がたくさんいる場所に逃げ込むなどの行動をとると良いです。また、子どもを狙つた不審者は上下校時間に多く出没します。

増え続ける不審者被害に歯止めをかけようと、昨年5月27日に町内小中学校としては初めて、不審者対策の避難訓練が南部中学校で行われました。

- ・なつたのは、この訓練を通して明らかに
- ・なつたのは、いつ、どこで、何が起きたのかという警察への素早い通報が必要である
- ・いつ、どこで、何が起きたのかという警察への素早い通報が必要である
- ・避難経路を事前に確認する
- ・不審者をさらに興奮させない
- ・安全にできるだけ早く避難する
- ・安全にできるだけ早く避難する

といふことでした。



止めをかけようと、昨年5月27日に町内小中学校としては初めて、不審者対策の避難訓練が南部中学校で行われました。

## 町内小中学校の取り組み

### 不審者対策の避難訓練



岡崎警察署 生活安全課  
生活安全係  
安藤 真 係長

**きよ** 不審者ときよりをとる。

**う** うしろはよく気をつける。

**は** 家にはやく帰る。

**イカ** 知らない人にはついていかない。危険な場所にはいかない。

**の** 知らない人の誘いにのらない。知らない人の車にのらない。

**お** おおきな声でさけぶ。

**す** 安全な場所にすぐに逃げる。

**し** 家の人や先生にしらせる。



また、警察ではさまざまな被害に対して相談窓口を設置しています。

緊急の事件・事故 110番

被害少年相談フリーダイヤル 0120 - 7867 - 70

性犯罪被害相談 0120 - 67 - 7830

ストーカー対策室 052 - 961 - 0888

総合相談 052 - 953 - 9110

## 不審者に対応する 防犯教室

子ども  
「僕（私）では、探しません」

れたときは断つてください」と説明されました。

坂崎小学校では、町内で多発している小学生を狙った変質者・不審者の事件から子どもたちを守るために、6月16日に親子で学ぶ防犯教室を行いました。

まず初めに、岡崎警察署のかたから話があり、幸田町の被害の現状について話してくれました。



### パターン1

不審者  
「僕の飼っている犬（猫）が逃げちゃったんだけど、一緒に探してくれない？」



「駅はどこにあるの？教えてあげてください。しかし、『車に乗って』だと

不審者  
「お父（母）さんから知らない人にはついていつちゃいけないって言われてるから・・・」

不審者  
「お父さんが交通事故に遭つて、お家の人があがんでるから一緒に行こう」

助けを求めるときは90デシベル以上の声の大きさで叫んでください」と言われ、ほとんどの子が目標である90デシベルを超えていました。

4

4

4

岡崎警察署のかたの話を聞いて身近で犯罪が起きていることが分かり、改めて「こわい」と思いました。悪い人はたくさん声をかけてきます。「今一人、一緒に犬を探してくれない？」とか、うな言葉をかけてきます。私は絶対についていかないと思いました。お母さんと一緒に護身術の実技を体験しました。できる

最後は、不審者に捕まってしまうときの脱出法として、護身術を学びました。護身術では、片手（両手）をつかまれた場合と前（後）から抱きつかれた場合を想定して行いました。



# 地域の取り組み

## 事業者によるパトロール



この車でパトロールを行っています

また、各企業においても防犯意識が浸透しています。特に、デンソーでは毎月5日、15日、25日（土日および夏休み期間は除く）に不審者の見張りとパトロールを行っています。

## 防犯タスキ ウォーキング

ることにも協力しています。

近くの110番の家に駆け込みましょ。



子ども110番の家にはこのステッカーが貼られています

## 不審者対策に有効な地域の目

昨年4月から約2,000人のかたに配布を行いました。児童・生徒に声をかけるなど子ども被害の多さは先にも述べましたが、特に多く発生しているのは、登下校の時間帯です。

防犯タスキは、夜間のウォーキングにはよく利用されていますが、朝や昼間にはあまり利用されていないのが現状です。子どもたちの登下校時に合わせて、散歩や買い物をするときにタスキを着用することで、不審者被害を食い止めることができます。タスキはあるがまだ使ったことのないかたは、思い切って肩にかけてみましょう。

不審者対策には、防犯ブザーや護身術などさまざまな対応策が練られていますが、1番の対応策は地域全体で子どもたちを守ろうとする意識をもち、常に不審者を監視することです。

不審者は人から見られることを嫌います。地域の人たちが防犯の目を常に光らせていれば、子どもの被害は今以上に減少することでしょう。

## 110子どもって何？

問合せ 総務課安全対策室  
(内線334)



## 町作成の防犯グッズをおわけします

幸田町では下記の4点を防犯啓発物品として支給しています。

- 防犯タスキ
- 防犯パトロール用腕章
- 黄色帽子
- 防犯啓発マグネットシール（車外部用）

役場3階の総務課安全対策室にて無料配布していますので、お気軽にお越しください。

（ 、 は区長さんを通じて申し込みください。）

